

各位

令和7年度がスタートしました。今年は大阪関西万博が開催されます。多くの皆様に「膜」の良さを感じていただき、一層の普及・発展に繋がると良いと思います。当協会としても、この絶好の機会を活かせるよう、諸事業を展開してまいります。会員各位、関係者の皆様のご協力をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

さて、メールニュース第15号をお届けします。

MSAJ (膜協) メールニュース第15号

■ 目 次 ■

- 【1】 通常総会開催のお知らせ
- 【2】 令和7年度事業計画・収支予算
- 【3】 施設見学会・若手職員向け研修会の開催
- 【4】 膜構造ジャーナルについて
- 【5】 会員からの情報・各地の話題
- 【6】 協会からのお知らせ
- 【7】 その他

【1】 通常総会開催のお知らせ

- ・6月23日(月)13時より、令和7年度通常総会を開催します。
- ・総会後には、第2回目の表彰式を行い、受賞者にはプレゼンテーションをお願いします。またその後、交流会も開催します。
- ・受賞者からのプレゼンテーションは、会員外の方にもお聴きいただけますので、皆様に関心をもっていただき、多数のご参加をいただくと良いと思っております。

【2】 令和7年度事業計画・収支予算

- ・3月27日に開催された通常理事会において、令和7年度事業計画及び収支予算が決定されました。
- ・大阪関西万博という絶好の機会を、膜構造・膜材料の一層の普及・発展に活かしていくための取り組みを含め、「膜」の普及・発展、品質・安全性の確保に向けて着実に事業を実施していきますので、引き続きご協力をいただきますようお願い致します。

【3】 施設見学会・若手職員向け研修会の開催

- ・2月25日に、会員若手職員向け研修会を開催しました。平岡織染(株)と太陽工業(株)の協力をいただき、工場の見学を行い、終了後に交流会を開催しました。経験の浅い職員の皆様にとって、良い勉強の機会になったと思います。また、交流会も他社の職員との交流という貴重な機会になったと思います。
- ・4月8日には、会員向け施設見学会を中部地方において実施しました。膜構造用フィルム、膜天井、商業施設、公園施設などにおける活用例を見学するとともに、高架道路の桁下の足場への「膜」の活用例も見学対象に入れて開催しました。大変有意義な見学会となったものと思います。

【4】 膜構造ジャーナルについて

- ・膜構造ジャーナル2024を当協会HP上で公開しました。

- ・膜構造にかかる研究成果や技術的情報が、今後活かされていくと良いと思います。
- ・膜構造ジャーナル2025については、3月末をもって第1回目研究論文投稿を締め切りました。今後審査を経て公開します。6月には第2回の募集を開始します。多数の皆様の応募をお待ちします。査読を行わない技術報告等の投稿については、10月までに投稿を申し込んでいただいた上で12月末までにご投稿いただくことになっていますのでこちらについても投稿をお待ちします。

【5】 会員からの情報・各地の話題

・太陽工業株式会社は、2025年1月19日（日）開業の大阪市高速電気軌道（大阪メトロ）中央線「夢洲駅」の膜屋根を施工しました。4月13日より開催の大阪・関西万博の玄関口となる駅で、多数の万博入場者の利用が見込まれます。膜の安全性や軽さ、高い耐久性を評価され採用された膜屋根はPTFE膜の材料を採用しており、表面処理の酸化チタン光触媒の性能により、有機汚れが分解され雨水で洗い流されることで白い外観が長期にわたり保たれる高い防汚性が特徴です。駅のコンコース及び改札口の先に架構された膜屋根は、来場者に明るく開放的な空間を提供するとともに、国内最大級の約55メートル幅の大型サインエージの設置や光のゲートによる演出などにより来場者を迎えます。
<https://www.taiyokogyo.co.jp/news/65838/>
(情報提供：太陽工業株式会社)

・太陽工業株式会社は、2024年3月16日（土）に開業した北陸新幹線の敦賀駅2階のコンコースの膜天井を施工しました。2017年に日本遺産に認定された北前船の寄港地として有名な敦賀市らしさを表現するため、3階の新幹線ホームと1階の在来線ホームをつなぐ2階乗り換えコンコースには、天井全体に膜天井を用い、北前船の白い帆と浮遊感をイメージさせるデザインとなっており、広いコンコースに相応しいスケール感あふれる空間が特徴となっています。膜天井は、軽く、強いという特徴を活かし安全な空間づくりを可能とするとともに、柔らかさなどの膜の特性を活かした様々なデザインにより、空間の表現力をより一層高めることができます。こうした利点が評価され、近年では学校施設や体育館、室内プールなどで膜天井が積極的に採用されています。
<https://www.taiyokogyo.co.jp/news/59760/>
(情報提供：太陽工業株式会社)

【7】 協会からのお知らせ

- ・膜施工管理技術者講習および定期点検者講習について、以下のとおり検討中です。詳細が決まり次第ご案内致します。
- 定期点検者講習：令和7年11月実施に向け調整中
- 膜施工管理技術者講習：令和8年1月実施に向け調整中。

【8】 その他

- ・このメールニュースは、膜協会の皆様、膜協の事業のご案内先としてご登録いただいた皆様などにお送りしています。社内などにご興味のある方にも転送いただければ幸いです。
- ・転送でご覧いただいた方で、直接配信をご希望の方は事務局へご連絡ください。
- ・なお、今後受取りをご希望されない場合は、事務局までご連絡ください。
(info@makukouzou.or.jp)

一般社団法人 日本膜構造協会 事務局
〒104-0041 東京都中央区新富 2-1-7 富士中央ビル
Tel 03-6262-8911 Fax 03-6262-8915